

令和2年度 第1回島田市子ども・子育て会議 会議録

開催日 令和2年12月25日(金)

開催時間 9:00～10:00

開催場所 島田市役所 会議棟1階 大会議室

【出席者】(14名)

永田恵美子委員、杉本真美委員、山口学世委員、太田裕子委員、鈴木芽衣委員、杉山雅子委員、松浦優子委員、青野宏子委員、落合智美委員、本多裕子委員、鈴木利弘委員、清水基之委員、石間幸典委員、佐藤博之委員

【欠席者】(1名)

坂田美智子委員

1 開会

(事務局)

皆さま、おはようございます。本日は、お忙しい中「令和2年度島田市子ども・子育て会議」にご出席いただきまして、ありがとうございます。

まず、本日配布いたしました資料の確認をお願い致します。配布した資料と致しましては、「本日の次第」、「子ども・子育て会議委員名簿」、「島田市子ども・子育て会議条例」、「子ども・子育て支援事業計画の施策状況について」、「保育施設の変更等について」になります。また、「しまだ子ども未来応援プラン」の冊子も会議の参考として配布をいたしました。資料に不足がございましたら、お知らせください。

2 委嘱状交付

それでは、本日の会議を次第に沿って進めさせていただきます。次第にあります「2 委嘱状の交付」について、前回の子ども・子育て会議の委員の任期が満了したことに伴い、配布しました「子ども・子育て会議委員名簿」の15名の方を、子ども・子育て会議の委員として新たに委嘱をさせていただきます。本来、委嘱状につきましては、お一人ずつ委嘱させていただきますが、今回は皆さまのお席にお配りをさせていただきました。ご了承いただきますようお願い致します。

続きまして、会議の総理にあたり、委員長と副委員長を選任させていただきたいと思えます。島田市子ども・子育て会議条例の第5条では、委員長及び副委員長は、委員の互選により決定すると定められていますが、皆さまの中からご推薦いただける方がいましたらお願い致します。

(各委員)

※委員からの推薦者なし

(事務局)

もしご推薦いただける方がいなければ、事務局に一任していただけることであれば、決めさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(各委員)

意義なし

(事務局)

ありがとうございます。それでは、委員長には、前回に引き続き永田恵実子様、また、副委員長につきましては、杉本真美様に職務を一任したいと思いますがいかがでしょうか。

(各委員)

よろしくお願い致します。

(事務局)

ありがとうございます。それでは、委員長から一言、ご挨拶をお願い致します。

(委員長)

皆さま、おはようございます。この会議の委員長を務めさせていただきます。よろしくお願い致します。私は勤務する大学で、学部長を務めさせて頂いております。今年は、コロナ禍の影響により授業がオンラインやリモートで行ったり、実習が秋以降に延期したりと、特別な年となりました。こうした中でも今回、この会議に出席できたこと、大変嬉しく思います。どうぞよろしくお願い致します。

(事務局)

委員長、ありがとうございました。それでは、本日ご出席の委員の皆さまから、お一人ずつ自己紹介をお願いしたいと思います。

(各委員)

※各委員の方から、それぞれ自己紹介。

(事務局)

ありがとうございました。委員の皆さま、今後とも、よろしくお願い致します。

それでは、永田委員長に議事の進行を一任させていただきますので、よろしくお願い致します。

3 報告案件

(委員長)

皆さま、よろしくお願い致します。本日は、報告案件が2件ございます。まず初めに「① 島田市子ども・子育て支援事業計画の施策状況について」について、事務局から報告をお願いします。

(事務局)

※事務局から「第2期島田市子ども・子育て支援事業計画」の事業のうち、一部を抜粋して施策状況について説明

(委員長)

ありがとうございました。それでは、皆さまからご意見を頂きたいと思います。

(A 委員)

報告の最後にありました「妊婦健康診査事業」について、令和2年度の計画値と実績値との差が大きいがなぜですか。

(委員長)

今回のコロナ禍の影響で、1歳時検診等ができなかった時期があったと聞いたことがあります。島田市でも同じ状況ではなかったのかと思われます。また、コロナ禍で外出の自粛があり、外出できず検診にいけない状況にあったため、実績値が少ないのではないかと思われます。こうしたことは、どこでも起こりえたことであると予想できたと思います。

(事務局)

おそらくコロナ禍の影響によるものだと思いますが、担当部署に確認をして、委員の皆さまには、改めて報告をさせていただきます。

(委員長)

他には、ご意見ございますか。

(B 委員)

妊婦健診もそうだが、支援センターの実績値もコロナ禍の影響が出ている。支援センターの入場制限をしたり、子どもが水遊びをする際は、たらいを一人一人用意したりして、感染対策を講じながら利用者とコミュニケーションをとっていた。元気な人は、子どもを連れて遊びに来るが、外出を自粛していた子どもは、コロナ禍で子どもが外に出ず、室内で過ごすことが多くなって、遊ぶときに行動が乱暴になったりして、子どもの発育にも影響が出ている。センターの先生方も感染をさせないよう、工夫しながら感染予防を必死に行っていた。親とのコミュニケーションが不足しがちで、なかなか相談等にも乗れず、今年の前半はとても大変であった。

(委員長)

放課後児童クラブでは、コロナ禍でどんな影響がありましたか。

(C委員)

放課後児童クラブは、学校と連携して運営をしています。本来、学校が休校であれば、放課後児童クラブも休止となりますが、共働きの家庭もいるため、放課後児童クラブは運営を継続していました。3月、4月、5月には、学校が休校になることが困る家庭に対して放課後児童クラブを開放していました。利用者の半数以下の家庭が利用しました。それ以外の家庭に対しては、自宅での見守りの協力をお願いしていました。

一日預かることになるので、午前中は学校での見守りをお願いし、午後は放課後児童クラブを利用していました。また、子どもの見守りも放課後児童クラブの支援員だけでなく、児童館の職員、学校支援員、学校給食の調理師、図書館支援員も協力して行いました。島田市では、他市以上に学校との連携をすることができたと思います。

コロナ禍の中でも、共働きの家庭の支援ができたのではないかと思います。本当に困っている家庭だけを預かる方法にしたため、実績値が低くなっている状況となっています。現在では、放課後児童クラブを利用する全ての家庭が利用しています。

(委員長)

ありがとうございました。コロナ禍という緊急事態の中で、いろんな方々との連携や各関係機関との連携が大事であると認識をしました。

続きまして、「令和3年度保育所等の定員の変更について」の報告をお願いします。

(事務局)

※事務局から「令和3年度保育所等の定員の変更について」説明

(委員長)

ありがとうございました。担当から報告がありましたが、何かご意見等ありましたらお願いします。

(C委員)

保育園の利用定員の話がありましたが、0歳児から1歳児の低年齢の子どもがいる親が増えているのではないかと思います。子育ても大事だが、生活するためには、早く働きに出て家計を支えたいと考える親が多いと思います。ただし、働きに出ると子どもに関わる時間が減るのではないかと思います。こうした家庭の支援を市や周りがサポートできる体制や、新しい保育施設や、保育士との連携を図れる体制があればうれしいと思います。

(D 委員)

今年度は、コロナの影響で保育園を利用する人が少なくなりましたが、小規模保育園等と連携をしながら、子どもの成長を支援する取り組みができればいいと思います。また、現状では、働きたいと考えている親が増えてきている。また、預かり保育を利用している親も増えてきている。うまく、子どもの成長を見守れる関係を構築できれば良いかなと考えています。

(E 委員)

子どもを産んでからは、日中夫は働きに出ているため、子どもを一人で見ている時間が長く感じる。一人のため孤独を感じることもあると思う。子どもが小さいうちに仕事に復帰することで、こうした不安を解消することができる。保育園の先生方は、いろんな子育て支援や相談に乗ってくれて、とても助かる。子育てのことで不安や悩みを解消でき、子どもにとっても得るものがとても多い。新しい保育施設ができると大変助かる。

(B 委員)

勤め先の保育園では0歳児が増えてきている。親の勤務によっては、朝早くから0歳児を預かっている。0歳児を保育する保育士も限られてはいるが、職員が協力しながら行っている。民間の保育施設では、保育士の勤務体制が柔軟で、保育士の勤務時間帯を朝昼夜の3交代制による運営をしているところがほとんどである。親の働き方によって、利用する預かり保育も変わってくると思われる。こうした状況に柔軟に対応できる体制が必要だと思います。民間の保育施設と一緒に連携できる体制ができると大変助かります。

(委員長)

子育てしながら働く親が増えてきている現状では、子どもを預けられる場所がもっと必要だと思います。また、子どもを預かる保育園も、もっと保育士が必要だと思います。保育士がたくさんいる社会が実現できるとよいのではと思います。

(F 委員)

コロナ禍による外出の自粛が影響して、子どもの体力や親の体力が低下しているのではと思います。積極的に親と一緒に体力づくりをできる対策も必要ではないかと思っています。

(委員長)

ありがとうございました。それでは、議事の進行を事務局にお返し致します。

4 閉会

(事務局)

永田委員長、議事の進行ありがとうございました。委員の皆様、本日はお忙しい中、誠にありがとうございました。本日はこれにて閉会とさせていただきます。

以上